

# WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30  
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181  
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 Aビル 6F  
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611  
<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

## 東京江北ロータリークラブ

会長 原田 寛 / 会長エレクト 戸塚 誠一郎  
幹事 谷中 義雄 / 副幹事 張替 俊光  
会報・IT委員長 小出 康夫



ロータリーに  
輝きを  
Light up Rotary

RI 会長  
ゲイリー C.K.ホアン  
黄其光

友・ゆう・遊  
& You

東京江北RC 会長  
原田 寛

第 2681 回

2015 年 3 月 19 日

2015 年 3 月 12 日 第 2680 回例会報告

創立五十五周年記念例会 祝賀会

### 創立五十五周年記念卓話

司会：副実行委員長 守屋 裕之

講師紹介 副実行委員長 守屋 裕之

記念卓話 「日本人に国を守れるか」

静岡県立大学特任教授

特定非営利活動法人・国際変動研究所理事長

特別卓話講師 小川 和久

講師への謝辞 会長 原田 寛  
閉 会

### 創立五十五周年記念例会

司会：幹事 谷中 義雄

会長 原田 寛

点 鐘  
国歌斉唱 「君が代」

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー 塚越 伸博

会長挨拶 会長 原田 寛

来賓紹介 会長 原田 寛

祝 辞 区長 近藤やよい

ガバナー 鈴木 孝雄

ガバナー補佐 伊藤三千男

贈 呈 式 創立五十五周年記念寄付

ロータリー希望の風

ロータリー米山記念奨学会

ロータリー日本財団

バギオ基金

### 永年在籍表彰

司会：副実行委員長 吉田 正行

- ・ 田中三郎会員 (在籍52年)
- ・ 磯貝俊一会員 (在籍46年)
- ・ 佐藤保寿会員 (在籍43年)
- ・ 岡田尋史会員 (在籍39年)
- ・ 山田浩史会員 (在籍35年)
- ・ 佐藤 徹会員 (在籍34年)
- ・ 鈴木敏男会員 (在籍34年)
- ・ 鈴木寿郎会員 (在籍34年)
- ・ 山本嘉雄会員 (在籍33年)
- ・ 田中清介会員 (在籍32年)
- ・ 小薬将夫会員 (在籍32年)
- ・ 鈴木 博会員 (在籍31年)
- ・ 矢島 寛会員 (在籍26年)
- ・ 石鍋元章会員 (在籍26年)
- ・ 鈴木 喬会員 (在籍25年)
- ・ 荻原芳樹会員 (在籍25年)

### 永年在籍表彰代表挨拶

元会長 田中 三郎

出席報告

出席委員長 阿部千代太郎

点 鐘

会長 原田 寛

### 長寿・永年在籍を祝う会

3/26(木) 12:30~14:00

喜 寿 岡田 尋史会員

古 希 濱 中 厚生会員

在籍5年 ベルマンピーター会員

## 創立五十五周年祝賀会

司会：親睦活動委員長 畠山 信弘  
開 会 挨拶 親睦活動委員長 畠山 信弘  
実行委員長挨拶 実行委員長 石 鍋 元 章  
乾 杯 元会長 佐 藤 保 壽

### 晩 餐

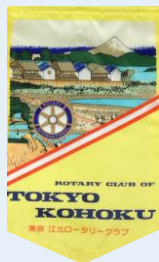
アトラクション 民族音楽 アルプス音楽団



- ・乾杯の歌
- ・アルプホルン三重奏
- ・あひるのダンス
- ・カウベル演奏ほか

中 締 め ガバナーエレクト 鈴木 喬  
ロータリーソング 「手に手つないで」  
ソングリーダー 張 替 俊 光  
閉 会 の 言 葉 会長エレクト 戸塚誠一郎

## 創立55周年記念例会 会長挨拶



会長 原田 寛

皆様、こんにちは。国際ロータリー 第2580地区  
東京江北ロータリークラブの会長を仰せつかっております  
原田 寛でございます。当クラブの創立55周年記念例  
会の開催に当たりましてご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中、我が東京江北ロータリークラブ  
の創立55周年記念例会にお越し頂き誠に有り難うござ  
います。また、足立区長 近藤やよい様、国際ロータリー  
第2580地区ガバナー 鈴木孝雄様、同じく東分区  
ガバナー補佐 伊藤三千男様をはじめと致しまして多数  
のご来賓の皆様方のご臨席を賜り、創立55周年の記  
念例会を開催できましたことを心からお礼申し上げます。

当クラブは1960年(昭和35年)3月17日に、東  
京東ロータリークラブを親クラブと致しまして、21名の  
会員の下、国際ロータリーから承認され 設立されまし  
た。それから55年、これはロータリークラブが創設されて本  
年で110年を迎えることのちょうど1/2にあたりますが、  
これも私どものクラブにとりましては何かの縁でございます。

この間の社会・経済情勢の変化、また世界的な激動  
があった中、諸先輩方の崇高なロータリー精神のもと  
に、我が東京江北ロータリークラブの歴史と伝統とが育  
まれて参りました。このことに私どもは深く感謝申し上げま  
すと共に、次世代に引き継いでいくことが私どもの使命と  
思います。

本日の55周年の記念例会を開催するにあたり、20  
年前の35周年記念の式典はその開催年に発生した阪  
神淡路大震災の被災者に義援金をお贈りすることで中  
止としました。10年前の45周年の記念の式典は同様  
にその前年に発生した新潟県中越地震の被災者に義  
援金をお贈りすることで中止としました。4年前の東日本  
大震災の被害に対する復興は道半ばである中、このよう  
な式典を行うことに忸怩たる思いはありますが、本日の記  
念の式典を迎えることができましたことに、ホットしている次  
第です。

また、私どものクラブの奉仕活動として、アメリカ・カリフォル  
ニア州のウォールナット クリーク ロータリークラブとの夏期  
交換学生プログラムを長年にわたり実施しております。ま  
た、海外からの留学生等に対する奨学金制度である米  
山記念奨学生基金には、クラブとして、クラブ会員個々  
人としても長年にわたり寄付を続けております。また、潤徳  
女子高等学校におけるインターアクトクラブを長年にわ  
たり提唱もしております。そして、本年の創立55周年に  
当たり、私どもの使命であります奉仕活動の一環として、  
昨年9月には、足立区のビューティフル・ウインドウズ運動に  
協賛し、ロータリー財団の地区補助金を利用して足立  
区にAEDを寄贈致しました。このように、私どもはロータ  
リーの目的であります職業奉仕はもとより、社会奉仕、国  
際奉仕、青少年奉仕等の活動も進めております。

我が東京江北ロータリークラブが、本日の創立55周  
年記念例会の開催ができましたことは、これまでの55年  
にわたる会員の皆様、そのご家族、更にはこの第2580  
地区の各クラブ、特に東分区の各クラブ様、またそのロ  
ータリアン、更に世界各国のクラブにおけるロータリアン  
の皆様のお陰でございます。あらためて感謝申し上げます  
と共に、今後とも私どもに対するご支援、ご協力を賜りま  
すようお願い申し上げます。

本日の記念例会の開催にあたり、石鍋実行委員長を  
はじめとする創立55周年記念例会実行委員会の皆  
様、親睦活動委員会・SAAの皆様をはじめ、多くの  
の方々のお世話になりました。この場をお借りしてお礼申し  
上げます。

むすびに当たり、本日もご臨席を賜りました皆様方のご健  
勝、ご発展を祈念申し上げてご挨拶と致します。

本日は誠に有り難うございました。

### 本日の卓話

「青少年交換の意義一元派遣学生として」  
45期ローテックス委員長  
香西 啓介氏  
紹介者 迫分君

次回予定 3/26

長寿・永年在籍を祝う会